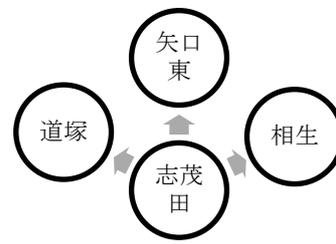




サポートルーム通信⑥



令和7年3月3日

大田区立志茂田小学校
サポートルーム

桜の便りもすぐそこまで届き、春の気配を感じる今日、この頃です。サポートルームの今年度の指導が終了します。保護者の皆様や在籍校の先生方、ご理解とご協力ありがとうございました。

個人面談では、お子さんの成長した点、今後の課題などについて保護者の方とお話したいと思います。年度末のあわただしい時期ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

1 令和7年度「サポートルーム4校合同保護者会」について

新年度になりサポートルームでの1年間を見通す話し合いの時間です。ぜひ、ご参加ください。

日時：4月10日（木）14：30～15：30

場所：志茂田小学校 3階ランチルーム

内容：サポートルームでの指導について、巡回曜日、行事予定、医療専門相談など

対象：志茂田小・相生小・道塚小・矢口東小のサポートルームを利用している児童の保護者

問合せ：志茂田小学校 03-3732-8325

2 確認書のサイン・4校合同保護者会出欠票提出について

3月13日（木）～19日（水）は、サポートルーム個人面談です。今年度のお子さんの成長した点や今後の課題、来年度のサポートルームにおける指導時間の説明を行い、確認書にサインをいただきます。また、4校合同保護者会のお知らせ・出欠票を配布します。

出欠票は、3月18日（火）までに学級担任またはサポートルーム担当までご提出ください。

3 「発達のかたち」 ～教員向けの研修会での発田憲先生（教育相談・発達支援上級アドバイザー）のお話を抜粋して紹介します～

人の発達には個人差があります。すべての人が子供から大人になる過程において、その人らしく変化をしていきます。つまり、子供たちは一人一人育ち方に違いがあるのです。そのことを「発達のかたち」と言います。

子供には、得意なこと、苦手なことがあきらかにあって、与えられた問題がすぐにできてしまう子供もいれば、いつまでもできない子供もいます。ものごとの習得までの時間や質にも違いがあるのです。「発達のかたち」に得意、苦手のある強さのあるタイプの子供は、集団生活が始まると、大変な日々が続きます。学級ではみんなと同じように、同じことをしなければいけないことが多いからです。そんな日々が続いてしまうと、その子の心はいろいろなところが次々と折れてしまうでしょう。

子供たち一人一人の「発達のかたち」に合ったかかわり方を見立て、そして見立てを創意工夫することが子供の学校生活を支える大人に求められているのです。

一人一人を理解して、その子らしい「発達のかたち」で力が発揮できるよう、今後ご家庭と学校で支援していきたいです。今年度、一年間、ありがとうございました。来年度も、よろしくお願いいたします。

3・4月の予定

3月13日（木）

14日（金）

17日（月）

18日（火）

19日（水）

個人面談

4月10日（木）4校合同保護者会

14:30～15:30

14日（月）サポートルームでの
指導開始